

村岡省吾郎 むらおか しょうご 哲學者。明治二十七年四月十日秋田縣山本郡藤
森村生れ、大正十一年一月二十一日没（八五四—九三三）。縣立大館中學
校（大）の明治四十五年上京、沼田空峰の家へ寄宿した。大正八年慶應
義塾大學卒（哲學專攻）。慶應義塾圖書館の勤務、また慶大豫科の教
鞭を執り、『知識の問題』（カント認識論の解釋）（大正十年六月五
日岩波書店）を著した。十一年教授となるも、翌年病死。
遺稿集『實生活と哲學』（沼田空峰編、大正十二年四月十八日東光閣
書店）。

